

公共事業に係る合意形成プロセスの改善を求める決議

町は2年間進めてきた生涯学習融合施設建設事業を一旦立ち止まることを決断されました。今後は事業のあるべき姿を整理し、事業の最適化の方向性を示すため、生涯学習施設建設等検討委員会を設置することとしました。一旦立ち止まるという行政運営上あってはならない事態を繰り返さないためにも、検討委員会は原則公開するものとし、検討内容を公表することが求められます。

また、昨年来の町民の自主的な活動を重く受け止め、町民と行政の協働によるまちづくりをさらに進めるための契機とすることが望まれます。町民とともに考え行動するまちづくりを目指し、町民主体のまちづくりを推進するためにも、大型公共施設建設など重要な公共事業にあっては、行政が保有する情報の積極的な公開を進めるとともに、企画立案から意思決定に至る過程において、町民が参加し意見を述べ、提案することができる仕組みづくりが必要です。

行政と議会は、情報を共有するとともに適切な議論を行い、町民主体のまちづくり推進を支えることが重要と考えます。

以上の点を十分に考慮され、町民の声をまちづくりに生かし、町民一人ひとりの顔が見える取組を強く要望いたします。

以上、決議する。

令和8年3月13日

中井町長 戸村 裕司 殿

中井町議会